

立命館経済學

第 38 卷 第 2 号

1989年6月

内 容

論 説

産業合理化の現段階と労働組合（上）……………三 好 正 巳 1
——労働関係，労働基準，労使関係の
理論的枠組みのための試論——

大分県しいたけ生産の現状と問題点……………岩 田 勝 雄 29

研 究

ドル体制下における世界貨幣法則の貫徹形態……………野 村 俊 郎 47
——労働価値論の今日的妥当性に関する一考察——

中国産業連関表による価格体系分析……………李 潔 76

翻 訳

川崎誠一・J. マクミラン「下請取引の分析——
プリンシパル・エイジエント理論からの接近——」……川 崎 誠 一 107

立 命 館 大 学 経 済 学 会

立命館経済学 第37巻・第6号

論 説

北原勇教授の危機把握の方法について……………田 中 宏 道
Coal Monopoly (The Limitation of the Vend) in North
East England, During the Period of Formation of
British Industrial Capitalism ……………Hiroo Wakabayashi

研 究

地域社会構造と交通需要の類型分析……………森 田 優 己
——愛知県を例として——
J. M. Keynes【貨幣論】の銀行行動……………磯 部 智 也
——景気循環と銀行組織——

翻 訳

解学詩「鞍山製鉄所の変遷」(1)……………松 野 周 治

発行所 立命館大学経済学会

立命館経済学 第38巻・第1号

論 説

沖縄漁業をめぐる経済的諸問題……………杉 野 園 明
為替レート決定における相対価格水準の影響……………平 田 純 一
——円対ドル為替レートの実証分析——

研 究

戦後日本の鉄鋼貿易について……………茶 谷 淳 一
——輸出入数量分析を中心として——
利潤率低下法則における「外観上の矛盾」について……………増 田 和 夫
——低下法則と恐慌の関連——

翻 訳

解学詩「鞍山製鉄所の変遷」(2)……………松 野 周 治

発行所 立命館大学経済学会